

統合ログ管理システム



Logstorage

ログの運用管理、バックアップ、検索・集計、セキュリティ監視ツールの決定版！

製品のお問い合わせ先

インフォサイエンス株式会社 プロダクト事業部
メール：info@logstorage.com 電話：03-5427-3503
URL：<https://logstorage.com/>

Logstorage 連携パック for SKYSEA Client View

■ 開発元

Infoscience インフォサイエンス株式会社
〒108-0023 東京都港区芝浦 2-4-1 インフォサイエンスビル
TEL.03-5427-3503 FAX.03-5427-3889
<https://www.infoscience.co.jp/> E-mail: info@logstorage.com

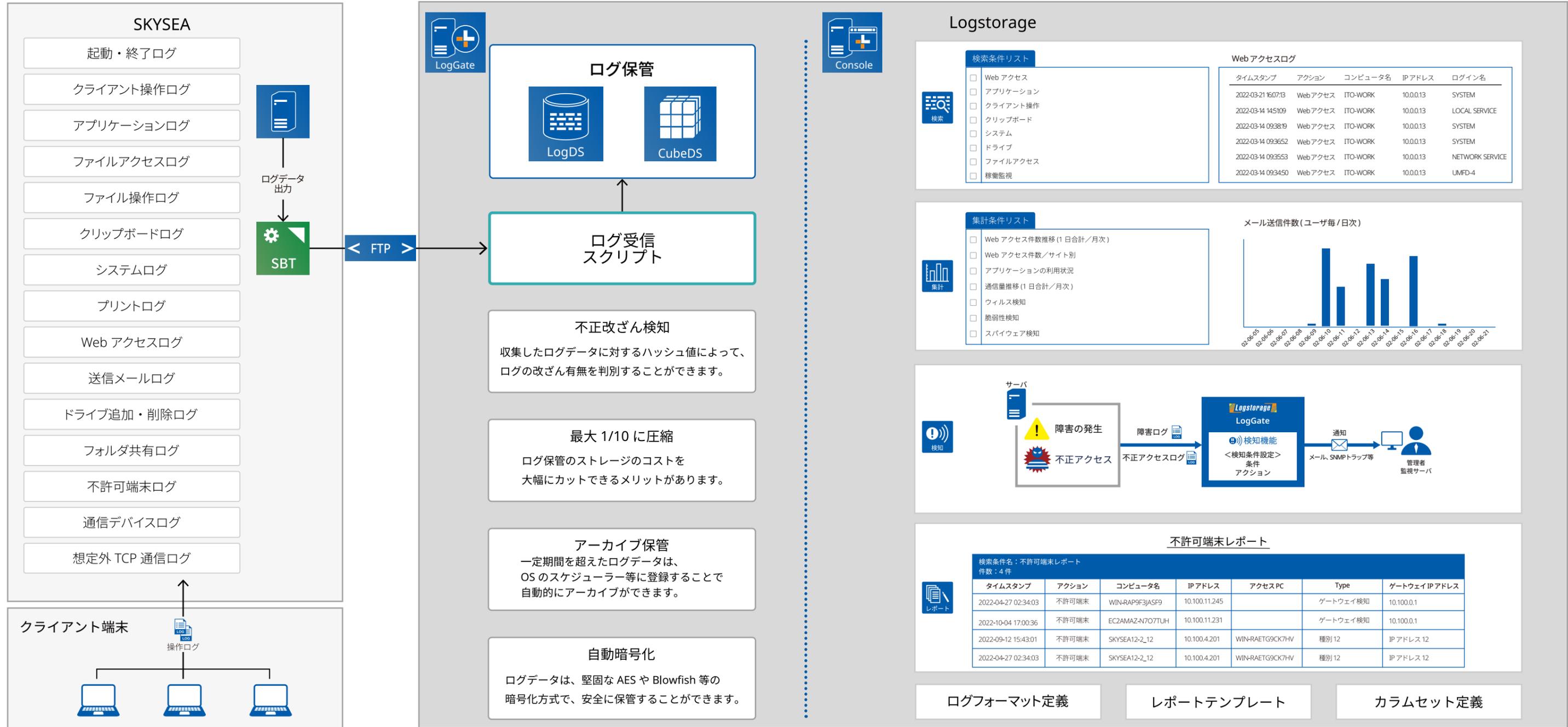
■ 販売代理店

Blank area for listing sales agents.

※価格のお問い合わせは、販売店またはインフォサイエンスの営業まで。

SKYSEA Client View は、クライアント PCをはじめ、さまざまな IT 機器やソフトウェア資産を一元管理するとともに、ログ管理や USB デバイス管理などの情報漏洩対策機能で IT 運用管理を支援し、より安全・安心な IT 環境の構築をお手伝いするソフトウェアです。

オンプレミスやクラウドを問わず、企業を構成する多様な情報システムは、絶えず「ログ」を出力しています。「ログ」は、情報漏洩などのセキュリティインシデント発生時の被害の拡大防止や、経路特定などに使える重要な記録です。Logstorage は大量のログデータを収集・保管し、分析を可能にするシステムです。



SBT とは

SBT(Logstorage SecureBatchTransfer) は、テキスト形式のログファイルを、圧縮・暗号化して Logstorage サーバに送信するクライアントツールです。Logstorage SBT は非常驻型で、タスクスケジューラや cron などスケジュール機能から実行できるので、ログ取得対象のサーバに与える負荷を最小限に抑えます。gz 形式へ圧縮してから LogGate へ転送することで、ネットワークにかかるトラフィックを大幅に軽減することができます。ログデータを暗号化してから LogGate へ転送することで、通信経路上の盗み見を未然に防ぎます。

「Logstorage」はインフォサイエンスの特許取得技術により、異なるフォーマットを持つログの違いを吸収し、ログを統合的・横断的に分析する事が可能です。例えば「SKYSEA Client View」で収集したクライアント操作ログと、入退出管理システム、複合機等の物理デバイスのログも統合し、フロアへの出入り、サーバー上での操作、紙の印刷など、IT システム上での全てのアクティビティを、ログから時系列で追跡・分析する事が可能になります。

「SKYSEA Client View」にて記録したログを自動収集して長期保管し、ログファイルに対してインデックスを作成する事により、高速な検索を実現しています。更に、ログファイルに対して電子署名を自動生成する機能により、ログの改竄検出や原本性の証明が可能となります。

「Logstorage SKYSEA Client View 連携バック」は、「SKYSEA Client View」が記録したログに対するレポートテンプレートを用意しているほか、レポート内容を GUI 上で自由に設定・カスタマイズする機能があります。レポートテンプレートをベースに、自社のセキュリティポリシーに合った、様々な角度からのレポート出力が可能になりますので、セキュリティ・インシデントの予見、防止につながります。